

中瀬地区における土地活用のイメージ



石巻市中瀬地区 土地活用ビジョン(案)

中瀬公園の整備

東日本大震災により壊滅的な被害を受けた中瀬地区については、石巻市震災復興基本計画により地区全域(4.6ha)を公園化することにしており、令和9年度の完成を目標に整備が進められています。

【基本理念】

**かわみなと石巻の
原風景の再生と創造**

～集い、伝え、学び、創る、
開かれた水辺の社交空間～

【空間整備の基本方針】

集い

伝え

学び

創る

官民連携による利活用と整備

「官民連携による活動の場」として位置付けられている南部エリア(約2.0ha)は、都市公園整備事業によるハード・インフラ、センター機能の整備と市民参加による自然環境の整備を進め、その自然環境と水辺環境を活かした活動を展開します。

1 官民連携の継続した利活用による公園整備

公園事業による最低限のインフラ整備した空間を、継続した利活用を通じて利用者・運営者のニーズに合った空間に仕上げます。

2 水辺環境を活かした自然環境の整備

壊滅的な被害を受けた場所を市民参加の庭園づくりを主体に自然豊かな水辺環境を形成します。

3 中瀬ならではの活動を展開

水辺や自然環境を活かした事業、中瀬の歴史や震災伝承活動等の社会教育に繋がる活動を展開します。

●中瀬地区全体の現状



●官民連携事業検討エリアの現状



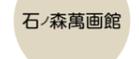
【中瀬地区の構造・都市公園の計画・官民連携事業検討エリア】

杜のシビック・ポート

～「かわみなと石巻」の川に浮かぶ市民活動空間～

シビックセンター

～市民活動拠点～

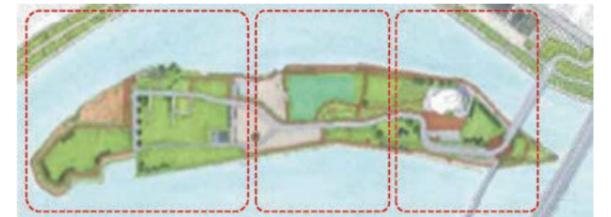


既存公園

遊具
人工芝広場



都市公園事業によるハード・インフラ整備



南部 中部 北部

【南部エリアのゾーニング】



- ・川に浮かぶ「杜の中の広場や庭園」
- ・河川部の眺望、日和山やかわまちからの視認性を確保
- ・中瀬の中心にはセンター機能

土地活用ビジョン検討勉強会

- メンバー 勝 邦義 (KATSU STUDIO) / 加納実久 (名古屋工業大学) / 苅谷智大 (株式会社街づくりまんぼう) / 佐藤大亮 (株式会社プレスアート) / 佐藤尚美 ((一社)ウィアーワン北上) / 中野可菜 (なかのかヤック) / 櫻井雄基 (宮城復興局)
- アドバイザー 天野 裕 (岡崎まち育てセンター・りた) / 園田 聡 (ハートビートプラン) / 熊谷昂大 (The Nature of Life)
- 事務局 復興庁宮城復興局 / 石巻市都市計画課公園整備係 / (株)オオバ / (株)ドローン

活動のイメージ



集いの活動や事業

ビジターセンターを中心に子どもから大人までの市民が集い、様々な活動が展開される空間を目指します。また、周辺施設と連携し回遊性向上を目指します。

- 音楽フェスやバンド活動
- 次世代移動手段を活用した周遊 など



伝える活動や事業

中瀬の歴史や東日本大震災の記憶と経験等を後世に伝える空間を目指します。また、中瀬のみならず石巻の魅力伝える場所を目指します。

- 中瀬・中央地区の歴史を巡るツアー
- 震災時の体験や災害時の対応等を学ぶ防災キャンプ講座
- 海産物など地元産食材を楽しめるディキャンプやバーベキュー など



学びの活動や事業

水辺の自然環境を活かし、水上アクティビティ等により河川環境等を学ぶ空間を目指します。

- 旧北上川を楽しむカヌーやカヤック等のアクティビティ
- 希少生物の観察会
- はちみつ作り
- 釣りや魚のさばき方教室 など



創る活動や事業

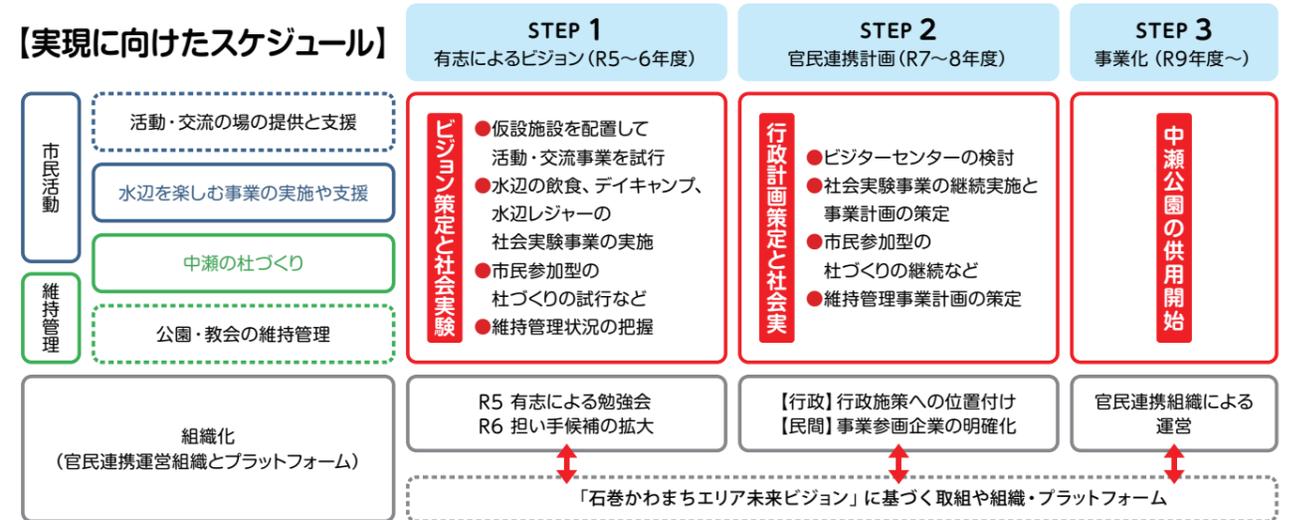
市民参加による杜づくり・庭園づくり、農園づくりを展開し、自然環境の再現や、居心地の良い水と緑の空間を目指します。

- 市民参加型の杜・庭園・農園づくり
- 石巻産の木材を活用した施設整備やストリートファニチャーづくり
- 杜・庭園・農園からの商品開発 など

実現に向けたスケジュール

中心市街地の将来像(石巻かわまちエリア未来ビジョン)における中瀬地区の土地活用の姿を共有し、その実現にむけた可能性や課題を確認しつつ、運営・維持管理体制を構築するため、「石巻かわまちエリア未来ビジョン」に基づく取組や組織と連携しながら段階的なプログラムで取り組みます。

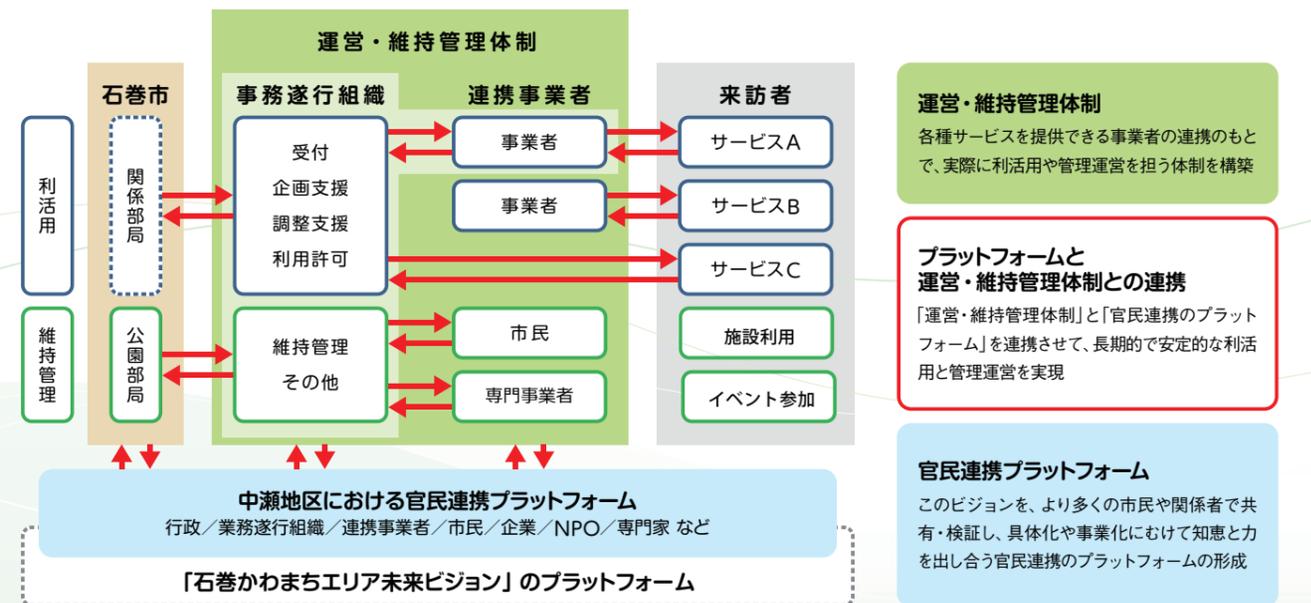
【実現に向けたスケジュール】



実現するための体制構築と事業化

今後は、「石巻かわまちエリア未来ビジョン」と連携しながら、中瀬地区における土地活用を促進する「運営」と各種施設の「維持管理」を一体的に担う体制の構築と持続可能な事業化を進めます。

【運営と維持管理を一体的に担う体制整備】



【持続可能な運営・維持管理のための事業化】

